

Azophenol 系 色 素 の 合 成

金 庭 照 子
(薬 剂 学 教 室)

Synthesis of Some Azophenols.

By Teruko Kaneniwa.

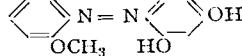
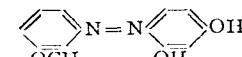
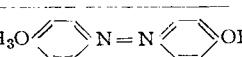
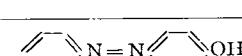
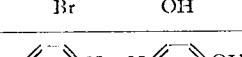
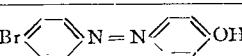
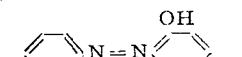
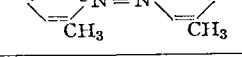
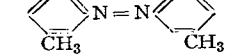
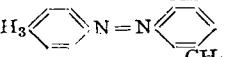
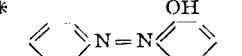
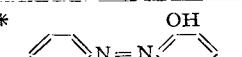
o-Hydroxyazo compounds は種々の金属と錯塩を作ることが知られている。筆者は *o*-hydroxyazo compounds が金属錯塩を生成する場合にアゾ化合物に種々の置換基を導入した場合、置換基の位置及び種類が錯塩生成能に如何に影響するかを検討する目的でアゾ化合物24種を合成した。これらのアゾ化合物は benzene-azo-*p*-cresol と benzene-azo-resorcinol の二つの系統のものである。これらは比較的簡単な化合物であるが、中には文献未記載のもの及び記載されて

いても融点さえ報告されていない化合物が若干存在するのでこれらのこととも考慮して合成の部のみ報告する。これらの化合物の中には時に精製が極めて困難な場合もあつたが、再結晶とクロマト分離で特に精製を厳とした。特に benzene-azo-resorcinol 系統の化合物は精製が困難であつた。これらの化合物を実験の部に表示する。

本研究に際し元素分析を担当された板谷芳京氏に感謝いたします。

実 験 の 部

構 造 式	性 状	融 点	元 素 分 析 値	精 製 溶 媒	備 考
	輝光を有す晶る黒褐色結晶	185(dec)	・	クロロホルム及び冰醋酸	・
	黄褐色鱗片状晶	178~180 (dec)	計算値 C, 55.60 H, 3.47 N, 16.22 実験値 C, 55.64 H, 3.57 N, 16.06	稀 醋 酸	文献に性状及び融点の記載なし
	赤色粉末状結晶	199~200 (dec)	・	メタノール	・
	赤色針状晶	176~178 (dec)	・	クロロホルム	・
	橙赤色葉状晶	148~150	計算値 C, 68.41 H, 5.30 N, 12.28 実験値 C, 68.72 H, 5.29 N, 12.49	クロマト分離 クロロホルム	文献に性状及び融点の記載なし
	赤色微細針状晶	182~184 (dec)	・	クロマト分離 稀エタノール	・

* 	赤色針状晶	190(dec)	計算値 C, 63.93 H, 4.92 N, 11.48 実験値 C, 63.92 H, 5.23 N, 11.34	クロロホルム 分離 稀エタノール	•
* 	茶色粉末状晶	162~165 (dec)	実験値 C, 63.68 H, 4.94 N, 11.76	稀エタノール及び冰醋	•
* 	赤褐色針状晶	176~178.5	実験値 C, 63.84 H, 5.26 N, 11.51	稀エタノール	•
* 	輝光を有する赤褐色板状晶	184(dec)	計算値 C, 49.15 H, 3.07 N, 9.56 実験値 C, 49.37 H, 3.34 N, 9.53	エタノール分離 稀エタノール	•
* 	橙赤色簇晶	182.5~184 (dec)	実験値 C, 48.98 H, 3.31 N, 9.88	エタノール 分離 冰醋	•
	橙赤色針状晶	197~199 (dec)	•	クロマト分離 稀醋酸	•
	黒褐色針状晶	115~117	•	冰醋及びエタノール	•
	茶色粉末状晶	162~163.5	•	ベンゼン	•
	茶褐色針状晶	184~186	•	冰 醋	•
	赤色針状晶	95~98	•	エタノール	•
	橙褐色鳞片状晶	98~100	•	エタノール	•
	赤褐色稜板状晶	111~113	•	エタノール	•
* 	濃赤色針状晶	119~121	計算値 C, 69.40 H, 5.83 N, 11.57 実験値 C, 69.45 H, 5.97 N, 11.88	エタノール	•
* 	黃褐色簇晶	72~75	実験値 C, 69.54 H, 5.78 N, 11.59	エタノール	•
	黄色針状晶	94~96	•	エタノール	•

	赤褐色針状晶	110~113	.	エタノール	.
	茶色微細針状晶	110~112.5	.	エタノール	o-位にBrが入つた化合物と融点が類似しているため混融を行うが融点隆下する
	赤色針状晶	148~150	.	エタノール	.

* 文献未收載物質

Summary

About 24 azo-phenols were synthesised and some of them were new compounds. They are classified into two series. One of them is phenyl-azo-p-cresol and the other is phenyl-azo-resorcinol. These compounds have methoxy,

methyl, bromo and nitro substituents in the phenyl ring and the positions of these substituents are ortho, meta and para to the azo radical.

昭和31年6月30日受理